



予防は万全ですか？風邪・インフルエンザ

空気の冷たさに冬の訪れを感じるこの頃です。ただでさえ、季節の変わり目は体調を崩しやすくなります。特にこれらの時期、風邪やインフルエンザには十分気をつけたいものです。

今回は、風邪とインフルエンザについて、予防法を中心にご紹介します。

予防は万全ですか？

風邪とインフルエンザの違い

寒くなると
発症が増える
せいか、よく混同されがちな
風邪とインフルエンザですが、これらは原因となるウイルスの種類が異なる、別の病気です。

「風邪」というのは正式な病名ではなく、RSウイルス、コロナウイルスといったウイルスが原因で引き起こされる、呼吸器系の炎症による様々な症状を総称して「風邪」と呼んでいます。

一方、インフルエンザはインフルエンザウイルスを原因とする感染症です。ウイルスの型は大きく分けて「A型」「B型」「C型」の3種類があり、特にA型ウイルスは表面構造の違いから、さらに細かく分類されます。そしてこれらは、毎年12月～3月頃にかけて流行を起こします。

インフルエンザは風邪と異なり、高熱や全身症状など、症状が重い点が特徴です。また、肺炎や脳症などの合併症を起こして深刻な状態に陥ることもありますので、特に小さなお子さまや基礎体力の弱まっているご高齢の方は十分な注意が必要です。

次の表に風邪とインフルエンザの違いをまとめました。適切な対策や治療を行なうためにも、違いをしっかりと知つておきましょう。



症 状	風 邪	インフルエンザ
感染力・経路	接触感染が主	飛沫感染が主
初期症状	くしゃみ、のどの痛み	寒気、頭痛
発 热	微 热	38～40度
寒 気	あ ま り な い	強 い
全身症状	ほとんどない	筋肉痛、関節痛などがある
鼻水・鼻づまり	初期にある	後期にある
合併症	ほとんどない	肺炎、脳症など

寒くなると
発症が増える
せいか、よく混同されがちな
風邪とインフルエンザですが、こ

れらは原因となるウイルスの種類が異なる、別の病気です。

「風邪」というのは正式な病名ではなく、RSウイルス、コロナウイルスといったウイルスが原因で引き起こされる、呼吸器系の炎症による様々な症状を総称して「風邪」と呼んでいます。

一方、インフルエンザはインフルエンザウイルスを原因とする感染症です。ウイルスの型は大き

きく分けて「A型」「B型」「C型」の3種類が

あり、特にA型ウイルスは表面構造の違いから、

さらに細かく分類されます。そしてこれらは、

毎年12月～3月頃にかけて流行を起こします。

インフルエンザは風邪と異なり、高熱や全身

症状など、症状が重い点が特徴です。また、肺

炎や脳症などの合併症を起こして深刻な状

態に陥ることもありますので、特に小さなお

子さまや基礎体力の弱まっているご高齢の方

は十分な注意が必要です。

寒くなると
発症が増える
せいか、よく混

同されがちな

風邪とインフル

エンザですが、こ

れらは原因となるウイルスの種類が異なる、別

の病気です。

「風邪」というのは正式な病名ではなく、R

Sウイルス、コロナウイルスといったウイルスが原

因で引き起こされる、呼吸器系の炎症による

様々な症状を総称して「風邪」と呼んでいます。

一方、インフルエンザはインフルエンザウイルス

を原因とする感染症です。ウイルスの型は大

きく分けて「A型」「B型」「C型」の3種類が

あり、特にA型ウイルスは表面構造の違いから、

さらに細かく分類されます。そしてこれらは、

毎年12月～3月頃にかけて流行を起こします。

インフルエンザは風邪と異なり、高熱や全身

症状など、症状が重い点が特徴です。また、肺

炎や脳症などの合併症を起こして深刻な状

態に陥ることもありますので、特に小さなお

子さまや基礎体力の弱まっているご高齢の方

は十分な注意が必要です。

寒くなると
発症が増える
せいか、よく混

同されがちな

風邪とインフル

エンザですが、こ

れらは原因となるウイルスの種類が異なる、別

の病気です。

「風邪」というのは正式な病名ではなく、R

Sウイルス、コロナウイルスといったウイルスが原

因で引き起こされる、呼吸器系の炎症による

様々な症状を総称して「風邪」と呼んでいます。

一方、インフルエンザはインフルエンザウイルス

を原因とする感染症です。ウイルスの型は大

きく分けて「A型」「B型」「C型」の3種類が

あり、特にA型ウイルスは表面構造の違いから、

さらに細かく分類されます。そしてこれらは、

毎年12月～3月頃にかけて流行を起こします。

インフルエンザは風邪と異なり、高熱や全身

症状など、症状が重い点が特徴です。また、肺

炎や脳症などの合併症を起こして深刻な状

態に陥ることもありますので、特に小さなお

子さまや基礎体力の弱まっているご高齢の方

は十分な注意が必要です。

寒くなると
発症が増える
せいか、よく混

同されがちな

風邪とインフル

エンザですが、こ

れらは原因となるウイルスの種類が異なる、別

の病気です。

「風邪」というのは正式な病名ではなく、R

Sウイルス、コロナウイルスといったウイルスが原

因で引き起こされる、呼吸器系の炎症による

様々な症状を総称して「風邪」と呼んでいます。

一方、インフルエンザはインフルエンザウイルス

を原因とする感染症です。ウイルスの型は大

きく分けて「A型」「B型」「C型」の3種類が

あり、特にA型ウイルスは表面構造の違いから、

さらに細かく分類されます。そしてこれらは、

毎年12月～3月頃にかけて流行を起こします。

インフルエンザは風邪と異なり、高熱や全身

症状など、症状が重い点が特徴です。また、肺

炎や脳症などの合併症を起こして深刻な状

態に陥ることもありますので、特に小さなお

子さまや基礎体力の弱まっているご高齢の方

は十分な注意が必要です。

寒くなると
発症が増える
せいか、よく混

同されがちな

風邪とインフル

エンザですが、こ

れらは原因となるウイルスの種類が異なる、別

の病気です。

「風邪」というのは正式な病名ではなく、R

Sウイルス、コロナウイルスといったウイルスが原

因で引き起こされる、呼吸器系の炎症による

様々な症状を総称して「風邪」と呼んでいます。

一方、インフルエンザはインフルエンザウイルス

を原因とする感染症です。ウイルスの型は大

きく分けて「A型」「B型」「C型」の3種類が

あり、特にA型ウイルスは表面構造の違いから、

さらに細かく分類されます。そしてこれらは、

毎年12月～3月頃にかけて流行を起こします。

インフルエンザは風邪と異なり、高熱や全身

症状など、症状が重い点が特徴です。また、肺

炎や脳症などの合併症を起こして深刻な状

態に陥ることもありますので、特に小さなお

子さまや基礎体力の弱まっているご高齢の方

は十分な注意が必要です。

寒くなると
発症が増える
せいか、よく混

同されがちな

風邪とインフル

エンザですが、こ

れらは原因となるウイルスの種類が異なる、別

の病気です。

「風邪」というのは正式な病名ではなく、R

Sウイルス、コロナウイルスといったウイルスが原

因で引き起こされる、呼吸器系の炎症による

様々な症状を総称して「風邪」と呼んでいます。

一方、インフルエンザはインフルエンザウイルス

を原因とする感染症です。ウイルスの型は大

きく分けて「A型」「B型」「C型」の3種類が

あり、特にA型ウイルスは表面構造の違いから、

さらに細かく分類されます。そしてこれらは、

毎年12月～3月頃にかけて流行を起こします。

インフルエンザは風邪と異なり、高熱や全身

症状など、症状が重い点が特徴です。また、肺

炎や脳症などの合併症を起こして深刻な状

態に陥ることもありますので、特に小さなお

子さまや基礎体力の弱まっているご高齢の方

は十分な注意が必要です。

寒くなると
発症が増える
せいか、よく混

同されがちな

風邪とインフル

エンザですが、こ

れらは原因となるウイルスの種類が異なる、別

の病気です。

「風邪」というのは正式な病名ではなく、R

Sウイルス、コロナウイルスといったウイルスが原

因で引き起こされる、呼吸器系の炎症による

様々な症状を総称して「風邪」と呼んでいます。

一方、インフルエンザはインフルエンザウイルス

を原因とする感染症です。ウイルスの型は大

きく分けて